

## 文化財分科会における審議状況と今後の主な課題

## 1. これまでの審議状況

## (1) 第25期文化審議会文化財分科会における答申状況

第25期文化審議会文化財分科会（令和7年4月～）は、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第153条の規定による審議会の権限に属する事項として、国宝・重要文化財の指定等、登録文化財の登録等、文化財保存活用地域計画・文化財保存活用計画の認定等、及び現状変更の許可等について調査審議を行い、下表のとおり2,728件の答申を得た。

<b>指定・選定等</b>	<b>181件</b>
国宝・重要文化財(建造物)の指定等 <small>びわこそすいしせつ</small> ・琵琶湖疏水施設 等	19件
国宝・重要文化財(美術工芸品)の指定等 <small>ろんごそかんだいろく</small> ・論語疏卷第六 等	67件
重要無形文化財の指定及び保持者の認定 <small>ときわすぶししやみせん たんざわまさあき</small> ・常磐津節三味線 丹澤正明 等	11件
重要有形民俗文化財の指定 <small>しまはんとう せいさんようぐ じんじゅようしよくかんれん しりょう</small> ・志摩半島の生産用具 附 真珠養殖関連資料	1件
重要無形民俗文化財の指定 <small>ちやうかいさんほくらくし しまいばんがく</small> ・鳥海山北麓獅子舞番楽 等	5件
特別史跡名勝天然記念物・史跡名勝天然記念物の指定等 <small>げんぱく きやうひろしまけんさんぎやうしやうれいかん</small> ・原爆ドーム(旧広島県産業奨励館) 等	75件
重要文化的景観の選定 <small>はさみ なかおさやま おにきたなだ ぶんかてきけいかん</small> ・波佐見中尾皿山と鬼木棚田の文化的景観 等	2件
選定保存技術の選定及び保持者の認定 <small>のうがくおつづみ かわ せいさく きむらやすし</small> ・能楽大鼓(革)製作 木村泰史	1件
<b>登録・記録選択等</b>	<b>485件</b>
登録有形文化財(建造物)の登録 <small>さいしやういんごまどう</small> ・最勝院護摩堂 等	432件
登録有形文化財(美術工芸品)の登録 <small>きんだいきやう か しよかんけい しりょう たまがわだいがくしゅうしゅう</small> ・近代教科書関係資料(玉川大学収集)	1件
登録有形文化財(建造物)の抹消 <small>ほそかわげじゆうたくおもや</small> ・細川家住宅主屋 等	31件
登録無形文化財の登録及び保持団体の認定 <small>か がりようり か がりようり ぎじゆつほぞんかい</small> ・加賀料理 加賀料理技術保存会	1件
登録有形民俗文化財の登録 <small>おおや いし く よう ぐ およ かんれん しりょう</small> ・大谷の石工用具及び関連資料 等	4件

登録無形民俗文化財の登録 ・吉野葛の製造技術	1件
登録記念物の登録 ・平木氏庭園 等	12件
記録作成等の措置を講ずべき無形文化財の選択 ・真言声明	1件
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択 ・津軽・南部の刺し子技術 等	2件
<b>現状変更等</b>	<b>1,983件</b>
重要文化財(建造物)の現状変更の許可	8件
重要文化財(美術工芸品)の現状変更の許可	6件
史跡名勝天然記念物の現状変更の許可	1,961件
重要文化財(美術工芸品)の買取り	8件
<b>文化財保存活用地域計画・重要文化財等保存活用計画</b>	<b>77件</b>
文化財保存活用地域計画の認定	43件
重要文化財(建造物)の保存活用計画の認定	16件
重要文化財(美術工芸品)の保存活用計画の認定	2件
史跡名勝天然記念物の保存活用計画の認定	16件
<b>その他・基準等改正</b>	<b>2件</b>
重要無形文化財(生活文化)の指定・認定基準等	1件
記録作成等の措置を講ずべき無形文化財(生活文化)の選択基準	1件
<b>総計</b>	<b>2,728件</b>

## (2) 第25期文化審議会文化財分科会における報告状況

『これからの埋蔵文化財保護の在り方について(第一次報告書)』に基づき、令和7年7月9日に第四期リスト搭載遺跡として6遺跡を、令和8年1月20日には第五期リスト搭載遺跡として5遺跡をとりまとめた。

また、「重要無形文化財の指定並びに保持者及び保持団体の認定の基準」及び「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財の選択基準」の改正を答申し、令和7年12月16日に食文化を含む生活文化分野の指定・認定基準等が施行された。

## 2. 今後の課題

### (1) 第25期文化審議会文化財分科会での対応

来期も引き続き、国宝・重要文化財の指定等に係る調査審議を行う。

来期も引き続き、『これからの埋蔵文化財保護の在り方について(第一次報告書)』に基づき、「指定相当の埋蔵文化財」の第六期以降のリスト化に係る調査審議を行う。

## ○国宝（建造物）の指定

### 琵琶湖疏水施設 4所、1基

第一隧道、第二隧道、第三隧道、インクライン、南禅寺水路閣

#### 【所有者】

京都市（滋賀県大津市、京都府京都市）

琵琶湖から京都へ水を運ぶ長大な運河を構成する施設。煉瓦造の第一から第三隧道は、両端に古典主義様式等の装飾を施した重厚な坑門こうもんを構え、伊藤博文、山縣有朋やまがたありともら元勳げんくんが揮毫きごうした扁額へんがくを掲げる。特に第一隧道では我が国で初めて近代的な堅坑工法たてこうを導入し、長大な規模を実現した。インクラインは、比高差約36mの上下舟溜間ふなだまりを結び、舟運路の要となる、建設当時最大規模の傾斜鉄路。南禅寺境内を横切る水路閣は、当時最長を誇った威風堂々たる煉瓦造14連アーチ水路橋である。琵琶湖疏水施設は、西洋技術の習得過程にあった明治中期において、世界的に高い評価を得た類い希まれな建造物であり、明治日本における都市基盤施設の金字塔。また、風雅な園地群などに水を供給し、自然と人工、伝統と近代の景観が織りなす近代京都の比類ない風致を育んだ琵琶湖疏水の代表遺構でもあり、深い文化史的意義が認められる。



南禅寺水路閣(提供:文化庁)

## ○国宝（美術工芸品）の指定

### な ら け ん あ す か い け い せ き し ゅ つ ど ひ ん 奈良県飛鳥池遺跡出土品

### 一括

#### 【所有者】

独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所保管） （東京都台東区）

飛鳥池遺跡は、奈良県高市郡明日香村に所在する、7世紀後半における工房群に代表される遺跡である。

特筆すべきは、富本銭<sup>ふほんせん</sup>とその生産を示す資料群で、鋳型の溶着や鋳張りが残る未製品、各種工具の存在は、当地での造幣や製作技術を鮮明に伝える。これら一連の資料は、富本銭こそが和同開珎よりもさかのぼる我が国最古の鋳造貨幣であること及び『日本書紀』に記された貨幣に関する詔の内容を裏付ける。また、初めて原料から生産した国産ガラスによる製品製作を筆頭に、金・銀・銅などの金属製品、漆製品、施釉陶器、瓦は工房内の多彩な操業内容をよく示し、木簡は、操業時期と国家的工房としての遺跡の性格を裏付ける。

ガラスや金属製品には、百済や新羅王都における鋳造・加工技術との類似性が見て取れるものもあり、技術伝播や国家間の比較を行いうる内容を持つ一括は他にない。

律令国家形成期を支えた一大官営工房の実態を鮮明に示す本件は、手工業生産技術の伝播や王宮・国家寺院に付属する工房の実態を議論する上で、きわめて重要な資料群である。東アジアにおける生産技術史や国家形成における社会を考究する上でも唯一無二の資料として、学術的価値がきわめて高く国宝にふさわしい。



奈良県飛鳥池遺跡出土品（提供：奈良文化財研究所）

## ○重要有形民俗文化財の指定

しまはんとう せいざんようぐ  
志摩半島の生産用具 2, 892点

しんじゆようしよくかんれん しりょう  
附 真珠養殖関連資料 127点

### 【所有者】

志摩市（志摩市歴史民俗資料館・<sup>はくえん</sup>迫塩収蔵庫保管）（三重県志摩市）

三重県中東部の志摩半島において、漁撈や農耕、山樵、養蚕、養蜂などの生業に使用された用具と、<sup>ふなだいく かじや おけや かわらや いしく</sup>船大工や鍛冶屋、桶屋、瓦屋、石工などの諸職が使用した用具から構成される。生産用具は、旧志摩国の領域に相当する現在の志摩半島全域から収集されており、その製作・使用年代は、明治時代から昭和30年代が中心となる。

また、本件には、昭和30年に英虞湾の<sup>かしこじま</sup>賢島に建設され、日本の真珠養殖の発展に寄与した旧国立真珠研究所の標本類や<sup>つけたり</sup>施術器具などを附として含めている。

志摩半島では、熊野灘に面した<sup>くまのなだ おもてうみ あごわん まとやわん</sup>表海と、英虞湾や的矢湾などの穏やかな内海という二つの海況を巧みに利用した漁撈が行われ、漁撈を中心としながらも、<sup>うちうみ</sup>農耕や山樵、養蚕などの生業が複合的に営まれてきた。また、それら生業と様々な技術を持つ職人たちの活動には、資材となる木材の供給と道具類の製作という関係を介して強い結びつきもみられた。本収集は、このような志摩半島における生産活動の実態をよく伝える資料群であり、海女漁や真珠養殖など漁撈関係の用具が充実していて、地域的な特色も顕著である。一つの半島を広く対象とし、生産用具を総合的に指定した事例は類例がなく、周囲を海に囲まれ、半島部の多い我が国における生業の変遷や生産活動の地域差を考える上で重要である。



志摩半島の生産用具(提供:志摩市教育員会)

指定相当の埋蔵文化財リスト登録遺跡一覧(令和8年1月20日現在)

	遺跡名	所在地	登録時期*	備考
1	福島城跡	青森県五所川原市	1期	
2	早稲田・野口貝塚	青森県三沢市	1期	
3	南部家墓所	岩手県盛岡市	1期	
-	黒山の普穴	岩手県九戸村	±期	令和6年6月24日の文化審議会文化財分科会による史跡指定の答申により、保護を要すべき範囲の指定が完了したため、リストより除外
4	野蒜築港跡	宮城県東松島市	1期	
5	仙台藩主伊達家墓所	宮城県仙台市	1期	
6	胡桃館遺跡	秋田県北秋田市	1期	
7	出羽金沢城跡	秋田県横手市	4期	
8	八十里越	福島県只見町・新潟県三条市・魚沼市	1期	
9	堂後遺跡及び勝常寺旧境内	福島県湯川村	5期	
10	梵天山古墳群	茨城県常陸太田市	1期	
11	高山塚古墳	茨城県常陸太田市	2期	梵天山古墳群中の古墳としてリストに追加予定
12	星神社古墳	茨城県常陸太田市	2期	
13	西方城跡	栃木県栃木市	1期	
14	唐御所横穴墓群	栃木県那珂川町	1期	史跡唐御所横穴に周辺の横穴を追加指定予定
15	鹿島前遺跡	栃木県那珂川町	4期	史跡那須小川古墳群に追加予定
16	上野国分尼寺跡	群馬県高崎市・前橋市	1期	
17	上植木廃寺	群馬県伊勢崎市	2期	
18	三津屋古墳	群馬県吉岡町	2期	
19	歴史の道中山道碓氷峠越	群馬県安中市	2期	
20	デーノタメ遺跡	埼玉県北本市	1期	
21	内裏塚古墳群	千葉県富津市	1期	史跡内裏塚古墳に周辺の古墳を追加指定予定
22	松倉城跡	富山県魚津市	1期	
23	立山信仰遺跡	富山県立山町	1期	
24	富山藩主前田家墓所	富山県富山市	1期	
25	北国街道俱利伽羅峠越	富山県小矢部市・石川県津幡町	1期	
26	戸室石切丁場跡	石川県金沢市	1期	
27	大聖寺城跡	石川県加賀市	3期	
28	今北山弁財天古墳群	福井県鯖江市	1期	
29	糠塚古墳	福井県若狭町	2期	史跡西塚古墳、史跡上ノ塚古墳、史跡中塚古墳を統合、糠塚古墳を追加指定し、名称変更予定
30	曾利遺跡	長野県富士見町	1期	史跡井戸尻遺跡に追加指定予定
31	香坂山遺跡	長野県佐久市	2期	
32	大桑城跡	岐阜県山県市	1期	
33	杉崎廃寺跡	岐阜県飛騨市	1期	
34	坊の塚古墳	岐阜県各務原市	1期	
35	松倉城跡	岐阜県高山市	1期	
36	上磯古墳群	岐阜県大野町	2期	
37	葦山城跡	静岡県伊豆の国市	1期	
38	普門寺旧境内	愛知県豊橋市	1期	
39	板倉家墓所	愛知県西尾市	1期	
40	相谷熊原遺跡	滋賀県東近江市	1期	
41	佐和山城跡	滋賀県彦根市	1期	
42	敏満寺遺跡	滋賀県多賀町	2期	史跡敏満寺石仏谷遺跡へ追加指定し、名称変更予定
43	坂本城跡	滋賀県大津市	2期	
44	指月城跡	京都府京都市	4期	
45	石見城跡	京都府京都市	5期	史跡物集女城跡へ追加指定し、名称変更予定
46	富雄丸山古墳	奈良県奈良市	1期	
47	日高山瓦窯跡	奈良県橿原市	2期	
48	狐井城山古墳・狐井稻荷古墳	奈良県香芝市	2期	
49	特別史跡 岩橋千塚古墳群	和歌山県和歌山市	2期	特別史跡岩橋千塚古墳群の指定範囲を大幅に拡大予定
50	勝山城跡・大野城跡・大向出城跡	和歌山県白浜町	2期	史跡安宅氏城館跡に追加指定予定
51	由良要塞跡友ヶ島地区	和歌山県和歌山市	4期	
52	因幡国山陰道跡	鳥取県鳥取市	2期	
53	南新造院跡・南新造院瓦窯跡	島根県松江市	3期	史跡出雲国山代郷遺跡群へ追加指定し、名称変更予定
54	金蔵山古墳	岡山県岡山市	1期	
55	湊茶臼山古墳	岡山県岡山市	2期	
56	野中廃寺	高知県南国市	4期	
57	平城貝塚	愛媛県愛南町	1期	
58	前畑遺跡	福岡県筑紫野市	1期	
59	益生田古墳群	福岡県久留米市	1期	史跡田主丸古墳群に追加指定予定
60	松山城跡	福岡県苅田町	1期	
61	長野城跡	福岡県北九州市	1期	
62	花立山古墳群及び城山古墳群	福岡県小郡市・朝倉郡筑前町	3期	
63	手光波切不動古墳	福岡県福津市	4期	史跡津屋崎古墳群に追加指定予定
64	カラカミ遺跡	長崎県壱岐市	1期	
65	越高遺跡	長崎県対馬市	2期	
66	島原城跡	長崎県島原市	2期	
67	長崎西役所跡	長崎県長崎市	5期	
68	南関城跡	熊本県南関町	1期	
69	多良木相良氏遺跡	熊本県多良木町	2期	
70	三重古墳群	大分県豊後大野市	2期	
71	都城島津家墓所	宮崎県都城市	1期	史跡鹿児島島津家墓所に追加指定予定
72	宮崎城跡	宮崎県宮崎市	2期	
73	与論城跡	鹿児島県与論町	1期	
74	沖永良部島の古墓群	鹿児島県和泊町・知名町	1期	
75	下原洞穴遺跡	鹿児島県天城町	2期	
76	出水城跡	鹿児島県出水市	5期	
77	崇元寺跡	沖縄県那覇市	2期	
78	中城御殿跡	沖縄県那覇市	5期	

\*1期リスト登録：令和5年10月23日付け、2期リスト登録：令和6年8月1日付け、3期リスト登録：令和7年1月10日付け  
4期リスト登録：令和7年7月9日付け、5期リスト登録：令和8年1月20日付け